

癌化学療法約束処方 卵巣26

癌種 卵巣癌
登録No. 卵26 Bv単剤

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与時間	投与経路	投与日	1コースの期間
アバステン	ベバシヅマブ	Bv	15mg/kg	30分	末梢	DAY 1	21日

< DAY 1 >

- ① NS 50 ml / 5分
- ③ NS 100 ml + アバステン _____ mg / 30分
- ④ NS 50 ml / 5分

Total 45分

【備考】

- ① 本治療法は **アバステン併用化学療法後のアバステン継続投与のレジメン**である。
- ② 総コース数の制限はなし(病勢進行または許容できない有害事象の発現まで投与を継続する)。
- ③ 3レジメン以上の化学療法治療歴のある患者は 消化管穿孔に注意。

【アバステンの休薬・中止基準】

- ① 好中球数 < 1000/mm³, 血小板数 < 7.5万/mm³, 発熱38℃以上, Grade3以上の非血液毒性の発現時は中止。
- ② Grade2以上の高血圧(収縮期血圧 > 150mmHgまたは拡張期血圧 > 90mmHg): 薬物治療を開始しコントロール可能となるまで休薬。
G4未満の臨床症状を有する高血圧が、1週間以上継続する場合は投与中止。
- ③ Grade3の蛋白尿: G2以下(UPC比 < 3.5)に回復するまで休薬。
尿タンパクによる休薬が2ヶ月を超えた場合は投与中止。

H28.1.18改訂